

「世界てんかんの日2024」記念イベントを実施しました

※「世界てんかんの日」は、一般社団法人日本記念日協会に公式記念日として登録されています。

国際てんかん協会(IBE)と国際抗てんかん連盟(ILAE)が2月の第2月曜日に定めた「世界てんかんの日(IED)」(今年は2月12日)を記念し、市民公開講座(医療講演)をオンライン開催しました(参加者:787名)。また東京タワーの2F特設イベントブースでの啓発活動を昨年に引き続き実施しました。



▲当日プログラム



▲市民公開講座

①市民公開講座

当日はオンラインにて、武見敬三厚生労働大臣の祝辞、厚生労働省の行政報告につづき、2名の医師の医療講演を配信しました。(敬称略)

●開会あいさつ

川合 謙介 ◆一般社団法人日本てんかん学会 理事長

●祝 辞

武見 敬三 ◆厚生労働大臣

●行政報告「日本におけるてんかん施策」

竹之内 秀吉

◆厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神障害保健課 心の健康支援室長

●医療講演会

「てんかんってなにに」

赤松 直樹

◆国際医療福祉大学医学部脳神経内科学 教授

「てんかんと災害 ～てんかん「てんでんこ」～」

中里 信和

◆東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野 教授

●てんかんのある当事者からのメッセージ

「てんかんとともに生きる」

まつもと れいこ/本人

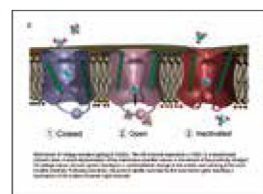
●閉会あいさつ

梅本 里美

◆公益社団法人日本てんかん協会 会長



▲医療講演①



▲医療講演②

②東京タワー啓発イベント



▲東京タワーイベントのあかりちゃん

東京タワーフットタウン2F特設コーナー(イベントスペース)にて2月12日～14日の3日間、10時～15時まで啓発活動を行いました。多くのボランティアの皆さんもご協力くださいました。イベントスペースでは、てんかん運動マスコットキャラクターあかりちゃんとの記念撮影、てんかんに関するパネル展示、資料提供や記念品の配布などを行い、用意した風船を子どもたちも喜んでくれました。啓発イベントにご協力いただきました皆さまにはこの場を借りて改めてお礼申し上げます。



▲ 東古タワ一様設イベント会場